

## 木簡研究 第9号

1987年11月刊

田 中 稔

### 卷頭言

1986年出土の木簡

1977年以前出土の木簡(9)

国語の表記史と森ノ内遺跡木簡

敦煌凌胡際址出土冊書の復原

漆紙文書集成

正倉院木簡の用途 一原秀三郎氏の所説に接して—

岸俊男会長の思い出

稻 岡 耕 二

大 庭 僥

佐藤宗諄・橋本義則

東 野 治 之

平 野 邦 雄

## 木簡研究 第10号

1988年11月刊

原 秀 三 郎

### 卷頭言 一木簡学会の十年—

1987年出土の木簡

1977年以前出土の木簡(10)

中世木簡の一形態 一山札・茅札についての覚書—

石 井 進

雲夢睡虎地秦墓竹簡「日書」より見た法と習俗

工 藤 元 男

木簡の保存処理

沢 田 正 昭

## 木簡研究 第11号

1989年11月刊

狩 野 久

### 卷頭言

1988年出土の木簡

1977年以前出土の木簡(11)

中国出土簡牘的保護研究

胡 繼 高 敏

中国出土木・竹簡の保存科学的研究 (抄訳)

(訳) 佐 川 正 一

木箱と木簡

小 池 伸 彦

所謂『長屋王家木簡』の再検討

大 山 誠 一

有韻尾字による固有名詞の表記

犬 飼 隆

## 木簡研究 第12号

1990年11月刊

田 中 琢

### 卷頭言

1989年出土の木簡

1977年以前出土の木簡(12)

森ノ内遺跡出土の木簡をめぐって

山 尾 幸 久

木簡類による和名抄地名の考察 一日本語学のたしかからー

工 藤 力 男

内資人考

春 名 宏 昭

## 木簡研究 第13号

1991年11月刊

笛 山 晴 生

### 卷頭言

1990年出土の木簡

1977年以前出土の木簡(13)

下曾我遺跡と出土木簡

鈴 木 靖 民

香川県長福寺出土の木簡 一備蓄錢に伴って出土した木簡—

館 野 和 己

「二条大路木簡」と古代の食料品貢進制度

樋 口 知 志

中国簡牘学国際学術研討会参加記

佐 藤 信

創刊号～4号 品切れ、9号～12号 3800円 13号 4300円

送料 1冊 600円, 2冊 800円, 3冊 1000円, 4冊 1200円, 5～10冊 1500円